

2022年6月21日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマタネ

代表者名 代表取締役社長 山﨑 元裕

(コード:9305、東証プライム市場)

問合せ先 管理本部経理部長 田﨑 一郎

(TEL. 0.3 - 3.8.2.0 - 1.1.1.1)

(訂正・数値データ訂正)「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が、2022年5月13日に開示いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部数値データ及び一部記載に訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」のうち、当連結会計年度 において「未払金の増減額(△は減少)」の金額の重要性が増し独立掲記したことに伴う前連会計年度 の組替え金額を誤ったことが判明したため、数値及び注記事項の記載の一部訂正を行うものであります。

- 2. 訂正の内容(訂正箇所には下線を付して表示しております。)
 - 3. 連結財務諸表及び主な注記

【添付資料 16~17 頁】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3, 198	2,856
減価償却費	1, 475	1, 978
減損損失	120	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	△58
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	$\triangle 45$
受取利息及び受取配当金	△358	△347
支払利息	553	574
投資有価証券売却損益(△は益)	△244	△233
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	67	33
営業債権の増減額(△は増加)	1, 192	△470
リース投資資産の増減額 (△は増加)	\triangle 1, 324	41
棚卸資産の増減額(△は増加)	408	19
営業債務の増減額(△は減少)	△483	△409
立替金の増減額 (△は増加)	$\triangle 7$	△101
未収消費税等の増減額 (△は増加)	57	△132
未払金の増減額(△は減少)	<u>1, 914</u>	885
未払費用の増減額(△は減少)	△10	121
未払消費税等の増減額(△は減少)	10	△72
預り保証金の増減額(△は減少)	173	126
その他	△ <u>1,870</u>	△51
小計	4, 873	4, 714
利息及び配当金の受取額	356	346
移転補償金の受取額	_	951
利息の支払額	△531	△554
法人税等の支払額	△787	$\triangle 1,217$
法人税等の還付額	132	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 044	4, 242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 4$	$\triangle 4$
投資有価証券の売却による収入	301	287
有形及び無形固定資産の取得による支出	$\triangle 6,763$	△9, 991
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	6
貸付金の回収による収入	35	25
その他	93	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6, 333	△9, 725

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2, 198	734
長期借入れによる収入	7, 871	6, 056
長期借入金の返済による支出	△4, 278	△5, 274
社債の発行による収入	9, 947	-
社債の償還による支出	$\triangle 1,775$	△4, 186
リース債務の返済による支出	△101	△99
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
配当金の支払額	△515	△792
非支配株主への配当金の支払額	△24	$\triangle 24$
財務活動によるキャッシュ・フロー	8, 924	△3, 585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6, 634	△9, 069
現金及び現金同等物の期首残高	9, 894	16, 529
現金及び現金同等物の期末残高	16, 529	7, 459

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(単位:百万円) 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3, 198	2, 856
減価償却費	1, 475	1,978
減損損失	120	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	△58
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	$\triangle 45$
受取利息及び受取配当金	△358	△347
支払利息	553	574
投資有価証券売却損益(△は益)	△244	△233
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	67	33
営業債権の増減額(△は増加)	1, 192	△470
リース投資資産の増減額 (△は増加)	△1, 324	41
棚卸資産の増減額 (△は増加)	408	19
営業債務の増減額(△は減少)	△483	△409
立替金の増減額(△は増加)	$\triangle 7$	△10:
未収消費税等の増減額(△は増加)	57	△133
未払金の増減額(△は減少)	34	88
未払費用の増減額(△は減少)	$\triangle \overline{10}$	12:
未払消費税等の増減額(△は減少)	10	$\triangle 7$
預り保証金の増減額 (△は減少)	173	120
その他	<u>10</u>	$\triangle 5$
小計	4, 873	4, 71
利息及び配当金の受取額	356	340
移転補償金の受取額	-	95:
利息の支払額	△531	△554
法人税等の支払額	△787	△1, 21′
法人税等の還付額	132	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 044	4, 242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 4$	\triangle
投資有価証券の売却による収入	301	287
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6, 763	△9, 991
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	(
貸付金の回収による収入	35	25
その他	93	$\triangle 49$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6, 333	△9, 725

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2, 198	734
長期借入れによる収入	7,871	6, 056
長期借入金の返済による支出	△4, 278	△5, 274
社債の発行による収入	9, 947	-
社債の償還による支出	$\triangle 1,775$	△4, 186
リース債務の返済による支出	△101	△99
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
配当金の支払額	△515	△792
非支配株主への配当金の支払額	△24	$\triangle 24$
財務活動によるキャッシュ・フロー	8, 924	△3, 585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6, 634	△9, 069
現金及び現金同等物の期首残高	9, 894	16, 529
現金及び現金同等物の期末残高	16, 529	7, 459

【添付資料 22 頁】

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「立替金の増減額 (△は増加)」、「未収消費税等の増減額 (△増加)」、「未払金の増減額 (△は減少)」、「未払費用の増減額 (△は減少)」、「未払消費税等の増減額 (△は減少)」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた 93 百万円は、「立替金の増減額(\triangle は増加)」 \triangle 7 百万、「未収消費税等の増減額(\triangle 増減額(\triangle 増加)」57 百万円、「未払金の増減額(\triangle は減少)」1,914 百万、「未払費用の増減額(\triangle は減少」 \triangle 10 百万円、「未払消費税等の増減額(\triangle は減少)」10 百万円、「その他」 \triangle 1,870 百万円として組み替えております。

(訂正後)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「立替金の増減額 (△は増加)」、「未収消費税等の増減額 (△増加)」、「未払金の増減額 (△は減少)」、「未払費用の増減額 (△は減少)」、「未払消費税等の増減額 (△は減少)」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた 93 百万円は、「立替金の増減額(\triangle は増加)」 \triangle 7 百万円、「未収消費税等の増減額(\triangle 増加)」57 百万円、「未払金の増減額(\triangle は減少)」 $\underline{34}$ 百万円、「未払費用の増減額(\triangle は減少」 \triangle 10 百万円、「未払消費税等の増減額(\triangle は減少)」10 百万円、「その他」 $\underline{10}$ 百万円として組み替えております。

以上